



日々のつぶやき Vol.11 2017.03.24

■単純労働と机上思考は不必要～実務主義を貫きます

▶日本政府は単純労働に従事する外国人を「原則として受け入れない」という立場だ。一方、専門的な知識や技術を持つ「高度人材」の受け入れには積極的で、2015年には「高度専門職」と呼ぶ在留資格を新設した（日経3月20日付9面特集「外国人材と拓く」より）

▶誤解を恐れずに言うと、当社では「単純労働者」と「机上思考の提言者」は不要です。私が求めるのは「行動する思考労働者」—実務に携わりながらも、目の前の慣習に疑問を抱く感性と視点を持ち、「どうすれば楽(=改善できる)か？」を思考し続ける社員—です。無論、社内環境・体制の整備と最終判断は私の責務です。